

< 解 説 >

～東金市第２期まち・ひと・しごと創生総合戦略～

1. はじめに

国では、人口減少・超高齢化という日本が直面する大きな課題に対し、地域がそれぞれの特色を活かし、持続可能な社会を創生するため、平成２６年に「まち・ひと・しごと創生総合戦略」を閣議決定しました。

2. 東金市では、国の方針や決定を受けて・・・

○市民が安全安心に暮らし、子どもを生み育てられる社会環境の整備、地域に雇用を創出することで、「しごと」が「ひと」を「ひと」が「しごと」を呼び込む好循環を生み、「まち」に活力を取り戻すことで、人口減少に歯止めをかけることを目的に地方版総合戦略として「東金市まち・ひと・しごと総合戦略」を平成２７年度に策定した。

○「まち・ひと・しごと創生総合戦略」については、市の最上位計画である総合計画における、まち・ひと・しごと創生に資する施策や事業（総合戦略事業）から構成し、戦略独自の指標として「重要業績評価指標（KPI）」などを設定した中で推進する。

○令和３年３月策定の《第２期まち・ひと・しごと創生総合戦略は、「まち」に活力を取り戻し、人口減少に歯止めをかけることを目的に、市のまちづくりの方向性と戦略の方針や、事業計画との連携を図っていく必要があるため、第４次総合計画の策定に合わせ、基本計画において示した。》

3. 総合戦略については、総合計画に掲げた目指すべき市の将来像である

「豊かな自然と伝統を守り 未来へ続くMy City 東金」の実現に向けて・・・

○国が掲げる総合戦略の基本目標や、地域の特色を活かした中で、

げんきづくり、みらいづくり、まちづくり、しごとづくり、きずなづくり

の５つの基本目標（柱）からアプローチを行うこととし、

《達成するためには何をすれば良いのか》といったことについて具体的な数値目標等をもって、整理等をしたもの。

○言葉だけでは、目標への進捗状況や施策の達成度が分かりにくいいため、数値目標を設定し、それらの数値がどう推移していくのかについて把握し、整理等を行うこととしている。また、進捗管理の一環として、総合計画審議会委員の皆様から、戦略の実績に対する「御評価、御意見や御提案等」をいただいております。